愛知県 教育委員会教育長　様　　2020年3月6日

一斉休校に対しての「非正規」教員等へ給与支給等を求める請願

住所 [redacted]

請願人　行政を考える住民の会[redacted]

事務局宮崎邦彦

1　請願の経過と趣旨

1　2020年2月27日、政府がコロナウイルスのさらなる感染拡大防止のため、全国の公立小・中・高・特別支援学校が3月2日から春休みまで一斉休校を決めた。(資料1)

2　授業がないと給与が支払われない？一斉休校による「非正規」教員の影響資料1) とあるが、現状は不明である。

3　一斉休校は、休校における、子どもの預け先等で親が休まざるを得ない家庭も出ている。このような場合は、何らかの給与保証等が、伝えられている。厚生労働省が保護者支援（資料2)、非正規雇用の従業員もとある。

4　「非正規」教員等の場合、何らかの形で、学校勤務がなされたとしたら、休校中の、子どもの預け先等について困難な場合、親としての教員等は学校には行けない。自動的に退職扱いとなるのかどうかは、不明であるが、学校へ行くことは、出来なくなる。このような「非正規」教員等について明確な発表がなさいない。請願の主でもある。

5　なお、「非正規」教員については、「試験作成・採点」および「成績処理」行事への（卒業式への参加、参加しなくてもいいということは言えないことである）参加など、についての給与が計上されているのか、疑問である。

これまでのタダ働きについても、今回請願する次第である。

請願事項

1　一斉休校日の「非正規」教員等への給与を、補償、もしくは支払うこと。

2　「非正規」教員の労働、勤務については、労働、勤務に応じた給与を支払うこと。

3　一斉休校日に関しては、自宅、待機・研修等形態については、教員等の申し出を認めること。

添付資料

資料1　授業がないと給与が支払われない？一斉休校による「非正規」教員への影響　YAHOO！ニュース2/29（土）配信

資料2　臨時休校で有給休暇、賃金を全額助成　厚労省が保護者支援　YAHOO！ニュース　3/2 配信

愛知県教育委員会
2.3.-6
請願第16号